



題
字
ま
く
ら
は
キ
キ

〈 発 行 〉
 社会福祉法人青森県すこやか福祉事業団
 特別養護老人ホームすこやか苑
 〒030-0947 青森市大字浜館字間瀬 85-6
 TEL 017 (757) 8122 / FAX 017 (757) 8126
 ホームページ <http://sukoyakaen.com/>

※広報に記載の写真は、承諾を得たものを使用しています。



新年会

当施設でも 11 月頃から新型コロナウイルスやノロウイルスの感染が発生し、新年会が行えるか、ぎりぎりまで分からない状態が続きましたが、無事に令和 5 年 1 月 11 日に新年会を開催することが出来ました。今回は感染対策として、各ユニットを職員が回って行いました。

- まずは、全員で「一月一日」を合唱しました。次に職員の出し物として、ダンス「マツケンサンバ」と「獅子舞」を披露しました。マツケンサンバでは入居者様が、職員の名前が書かれたうちわを持ち、「かっこいい〜♡」などの黄色い声援も聞こえ、大変盛り上がりました。獅子舞では大きな歓声があがり、入居者様が顔や頭をかじってほしいと希望され、獅子舞に噛まれると、皆さん大変うれしそうなお顔をしていました。
- 今年も入居者様と職員と一緒に、楽しく明るい一年にしていきたいです！！

(福田支援員)



ボランティアさん募集！！

すこやか苑では、入居者様のために日々の生活、クラブ活動や季節行事のお手伝いなどのボランティアを募集しております。ちょっとした空いた時間に、趣味や特技を活かして入居者様と交流していただいたり、季節行事のお手伝いや施設の環境整備などをしていただけませんか？
 興味のある方はお気軽にお問い合わせください。

～ボランティア活動例～

- ・ イベントや行事のお手伝い
- ・ 特技を生かした活動 (生け花、手芸、楽器演奏、日本舞踊など)
- ・ 入居者様のお話相手、日常生活の補助 (洗濯物たたみ、お散歩など)
- ・ 苑内環境整備 (花壇整備、剪定作業など)
- ・ その他お手伝いいただけることなら何でも！！

※感染症などの状況により、ボランティアをお断りさせていただく場合があります。
 万が一の事故に備えて、ボランティア保険に加入していただきます。

(在中事務員)

ご寄附ありがとうございました！

令和 5 年 1 月 24 日に明の星短期大学の学生さんから古布を頂きました。福祉を学ぶ学生さんが当苑で古布を必要としていることを知り、学内で着なくなった衣類などを募集し、当苑に寄贈してくださいました。

入居者様の清拭や苑内の消毒に使用するため、古布はいくらあっても足りないので寄贈していただけることは本当にありがたいです。

すこやか苑ではまだまだ古布を募集しております！！
 ご自宅に着なくなった衣類や使わなくなったシーツやタオル等ありましたら、裁断はせず、そのまま大丈夫ですので、ぜひ寄附をお願い致します。

(在中事務員)



新任職員紹介



業務補助員
 藤田 弘毅

1 月 25 日から採用になりました業務補助員の藤田弘毅です。介護の仕事は初めてで不慣れなこともあり、皆さんにご迷惑をお掛けすることもあるかもしれませんが、頑張っていきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

Instagramやってます

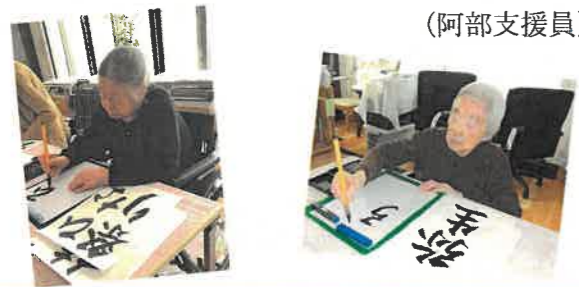
苑内の様子などを載せています。フォローよろしく願いします。



SUKOYAKAEN

つがる

つがるユニットには書道クラブを
楽しみにされている方が多く、毎月
欠かさず参加されている方もいます。
保健大学講師より頂いた季節にち
なんだお題のお手本を見ながら取り組まれている方
や、自分の好きな言葉を書かれたりと様々です。他ユ
ニットの入居者様と交流を深め、時には歌を歌って楽
しまれている様子も見られています。入居者様が書い
た作品は居室内に飾ったり、その作品にあった飾りつ
けをして季節を感じて頂けるようユニット内に展示
しています。



(阿部支援員)

おうりん

ユニット行事で「りんご風呂」を実
施しました。
農家をされていた時の事を思い出さ
れた方や、「初めて入った」と話され
る方、湯船に浮かんでいるりんごを触ったり香りを楽
しんでいる方、りんごが浮かんでいる様子を見てビッ
クリされていた方などそれぞれ反応が違いましたが、
皆様一様に楽しまれていた様子でした。

(須藤支援員)



ゴニツト通信

ふじ

ふじユニットではおなじみのドリ
カムケア（～あなたの夢を叶えます
～）ですが、今回は 12 月に入居者様
がテレビでズワイガニのCMを見て
いた時に「カニ食べたいな～」と言われていた為、ズ
ワイガニを購入して提供しました。ズワイガニを食べ
ると、「おいしいなあ。カニ食べられて夢みたいだよ。
幸せだよ。」と喜ばれていました。また、嬉しそうに
カニを頬張る姿など普段見られない表情も見られて
いました。今後も入居者様が楽しいと思えるような企
画を実施し、素敵な笑顔を引き出せるよう支援してい
きたいと思います。



(北川支援員)

ほくと

ひな祭りでは、女性入居者様にお化
粧をして頂きました。「え～化粧なん
てもう何年もしてないから忘れちゃっ
たよ」という声もありましたが、化粧
道具を手渡すと手慣れた手つきでファンデーションを
塗られていました。化粧をした後、着物を着て写真撮
影を行いました。紫色と黄緑色の着物を用意し、「わ
ぁ、綺麗な着物だね」と笑顔が見られ、喜ばれていま
した。「うれしいひなまつり」を皆さんで歌った後に
ロールケーキを提供し、おいしそうに召しあがられて
いました。

(中村支援員)



Merry Christmas!



新型コロナウイルス感染対策を徹底しながら各ユニットでクリスマス会
を実施しました。

各ユニットが入居者様を楽しませたいと、工夫を凝らしたクリスマス会
を行いました。歌を歌うユニット、クリスマスツリーに飾りつけをするユ
ニット、クリスマスプレゼントを乗せるそりを作成したユニット、大きい
プレゼントを準備したユニット、それぞれの個性が出たクリスマスを過ご
されました。

(須藤支援員)



鬼は外 福は内



立春を前に、各ユニットで節分会を行いました。

新型コロナウイルス感染症の終息や、みんなの幸せを願うため鬼
(厄災) に変装した職員に入居者様が新聞などを丸めたソフトボ
ールで撃退するという鬼退治を行いました。しかし、優しい入居者様
達は鬼に対してもとても優しく、ボールを投げるのをためらった
り、ぶつけても「大丈夫？」と声を掛けていました。しばらくして
慣れてくると、鬼に当てて倒れる様子やリアクションを見て笑って
いました。

その後は、甘納豆やジュースを飲み節分を楽しまれていました。
(三上支援員)

